

(一五八四)

五 (天正十二年)九月 北条氏直より松井新左衛門尉あて感状

[B]

去^{さる}廿三、新田・桐生自^り二^ち両地^{より}一向^{ふか}ニ深沢^{さわ}ニ相動^{あひ}砌^{ぎり}、敵一人星野新兵衛与^あ合討^い、高名^{こう}之^み至^の神^{いた}」妙候^り、仍^な太刀^ち一腰^{ひと}」遣^は之^し候^こ、弥^い可^よニ走廻^い一者^よ也^し

(天正十二年)

九月三日 (花押)

松井新左衛門尉^{じょう}とのへ